

## 令和3年度における森林環境譲与税の用途について（四日市市）

(i) 事業区分	(ii) 事業名	(iii) 事業総額（千円）		(iv) 事業内容	(v) 実績	(vi) 税導入の効果
		うち令和3年度の森林環境譲与税（千円）	うち他の財源（千円）			
私有林整備	里山保全事業費	919	919	0	松本市市民緑地園路等整備 0.14ha	【ワンフレーズ】 税活用により、 ・学校の図書室が木のぬくもりある落ち着いた空間となり、児童の学習環境が整った。 ・北大谷斎場の式場は厳かながらぬくもりのある空間を演出することができた。 ・里山の貴重な緑を保全するため私有林約0.8haの施設整備と維持管理を行った。 ・森林経営管理制度では林地台帳機能改修を行った。
木材・普及啓発関係	一般備品整備費（小学校費）	3,564	3,564	0	笹川小学校の図書室に机・椅子等の木製備品を導入した。	【詳細】 本市は、里山の土地所有者の高齢化や、時代の変遷とともに里山自体に経済価値が失われてきたことなどから、除伐や枝打ちなどの手入れを放棄する地権者が増え、竹林の浸食などにより各地で里山が荒廃し、地域の特色ある景観が失われるといった影響もでてきたことから、本税を市民緑地制度に活用し、里山保全を推進することとして取り組んでいる。 結果、税導入前約8.8haであった里山保全面積が、税導入により約9.6haに増加し、里山の保全が図られた。
木材・普及啓発関係	一般備品整備費（中学校費）	4,026	4,026	0	西朝明中学校の図書室に机・椅子等の木製備品を導入した。	学校に木製備品の導入を行うことで、児童が森林や木材について学び、ふれあう場を提供することができた。木製備品が導入された学校の児童からは、木の香りが漂うくつろいだ部屋で学習ができると好評である。
木材・普及啓発関係	北大谷斎場管理運営費	4,378	4,378	0	北大谷斎場の式場1に椅子(木製備品)を導入した。	斎場では木製備品の導入で静かに故人に思いを馳せることが出来る温かみのある葬儀を執行することが出来るようになった。
意向調査の準備作業、森林整備の準備作業	森林経営管理制度事業費	8,422	8,422	0	林地台帳機能改修業務委託	森林経営管理制度では、森林所有者への意向調査を円滑に行うために、四日市市林地台帳と課税台帳とを対照できるようにした。林地台帳には登記情報が記録されているが、相続登記等の手続きが行われていないケースが多く、所有者不明となる可能性が高い。事務を円滑に進めるためには、不明箇所を少なくすることが不可欠であることから台帳の機能改修を行った。
意向調査の準備作業、森林整備の準備作業	基金積立	6,704	6,704	0	森林経営管理制度による森林整備に備えた基金への積立を実施	